

SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 1 の 12

1 化学品及び会社情報

製品識別名

SL450

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

塗料およびラッカー

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	Hottinger Brüel & Kjaer
街路名:	Im Tiefen See 45
住所:	D-64293 Darmstadt
電話番号:	+49 (0)6151 803-0
インターネット:	www.hbm.com
担当部門:	support@hbm.com

警察署・消防署への非常通話番号: +49-30-18412-0

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

EC 規制 No. 1272/2008

危険有害性カテゴリー:

引火性液体: 引火性液体 2

急性毒性: 急性毒性 4

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激 2

特定標的臓器毒性（反復ばく露）: 特定標的臓器/全身毒性（反復暴露） 2

水生環境有害性: 水生環境慢性有毒性 3

危険有害性情報:

引火性の高い液体及び蒸気。

吸入すると有害。

皮膚刺激。

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

長期継続的影響によって水生生物に有害。

ラベル要素

EC 規制 No. 1272/2008

ラベルに表示されなければならない有害成分

xylene

ethylbenzene

注意喚起語:

危険

危険有害絵文字:



安全データシート

EU規定No. 1907/2006に拠る



SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 2 の 12

危険有害性情報

H225	引火性の高い液体及び蒸気。
H315	皮膚刺激。
H332	吸入すると有害。
H373	長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害。

危険の予防

P233	容器を密閉しておくこと。
P260	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

特別調合剤の例外ラベル

EUH208	zinc bis(diethyldithiocarbamate) を含む。アレルギー反応を起こすことがある。 専門的な使用者に限定。
--------	---

Labelling of packages where the contents do not exceed 125 ml

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H412

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	GHS 分類	
1330-20-7	xylene	50 - < 55 %
	Flam. Liq. 3, Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Skin Irrit. 2; H226 H332 H312 H315	
100-41-4	ethylbenzene	10 - < 15 %
	Flam. Liq. 2, Acute Tox. 4, STOT RE 2, Asp. Tox. 1; H225 H332 H373 H304	
14324-55-1	zinc bis(diethyldithiocarbamate)	< 1 %
	Acute Tox. 4, Skin Irrit. 2, Eye Irrit. 2, Skin Sens. 1, STOT SE 3, Aquatic Acute 1, Aquatic Chronic 1; H302 H315 H319 H317 H335 H400 H410	
108-88-3	toluene	< 1 %
	Flam. Liq. 2, Repr. 2, Skin Irrit. 2, STOT SE 3, STOT RE 2, Asp. Tox. 1; H225 H361d H315 H336 H373 H304	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

安全データシート

EU規定No. 1907/2006に拠る



SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 3 の 12

SCL、M-factor 及び/又は ATE

CAS番号	EC番号	化学名	数量
		SCL、M-factor 及び/又は ATE	
1330-20-7	215-535-7	xylene	50 - < 55 %
		吸入: 急性毒性の推定 = 11 mg/l (蒸気); 吸入: 急性毒性の推定 = 1,5 mg/l (塵/ミスト); 経皮: 急性毒性の推定 = 1100 mg/kg	
100-41-4	202-849-4	ethylbenzene	10 - < 15 %
		吸入: LC50(50%致死濃度) = 17,2 mg/l (蒸気); 吸入: 急性毒性の推定 = 1,5 mg/l (塵/ミスト); 経皮: LD50(50%致死量) = 15400 mg/kg; 経口: LD50(50%致死量) = 3500 mg/kg	
14324-55-1	238-270-9	zinc bis(diethyldithiocarbamate)	< 1 %
		経口: 急性毒性の推定 = 500 mg/kg	
108-88-3	203-625-9	toluene	< 1 %
		吸入: LC50(50%致死濃度) = 49 mg/l (蒸気); 経皮: LD50(50%致死量) = 12200 mg/kg	

詳しい情報

情報は何もない。

4 応急措置

必要な応急手当の記述

一般情報

当事者を、危険区域から連れ出し、寝かせること。意識不明だが呼吸している場合には、回復体位を取らせると共に医学的助言を仰ぐこと。応急処置: 自己防護に留意すること!

吸い込んだ後に

疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

新鮮な空気を入れること。

気道に刺激がある場合は、医者にかかること。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚に刺激がある場合は、医者にかかること。

目に付着した後に

眼に触れたときは、直ちに、瞼を開けた状態で10~15 minの間、眼を流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

葛下後

直ちに口をすすぎ、たくさんの水を飲むこと。被災者が意識不明かまたは痙攣症状がある場合は、決して口から物を与えないこと。無理に吐かせないこと。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

情報は何もない。

5 火災時の措置

消火剤

SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 4 の 12

適切な消火剤

水のジェット噴霧, 乾式消化剤, 泡

使ってはならない消火剤

棒状注水

物質または混合物特有の危険有害性

高い可燃性.

蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る.

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置**人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置****全般的な注意事項**

すべての発火源を除去すること。十分に換気をすること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。個人用の保護具を使用すること。下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。十分に換気をすること。

環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。

封じ込めおよび浄化方法と機材**その他参考となる事項**

機械で拾い上げ、適切な容器に入れて、処理に持っていくこと。液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意**安全な取扱のための予防措置****安全取り扱い注意事項**

一ヶ所での吸引が不可能もしくは不十分ならば、可能な限り作業区域の換気をよくすることが、保障されるべきである。

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。

SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 5 の 12

火災および爆発防護に関するアドバイス

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。換気が不十分な場合および/あるいは使用することにより、爆発性の/発火しやすい混合物発生の可能性がある。

扱いに関する追加情報

人身用防護装備を身に付けること (第8章を参照)。下水道に流入させないこと。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は密閉し、換気のよい場所で保管すること。
下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。
製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。

共同貯蔵に関する注意事項

(以下のもの)と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤、濃い、引火性物質、急性毒性区分1および区分2/非常に有毒な物質 非引火性物質、急性毒性区分1および区分2/非常に有毒な物質

保管状態に関する追加情報

容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

物質の許容濃度 (日本産業衛生学会)

CAS番号	物質名	ppm	mg/m ³	繊維/ml	範疇	起源
100-41-4	エチルベンゼン; Ethyl benzene	50	217		許容濃度	
108-88-3	トルエン; Toluene	50	188		許容濃度	皮

生物学的許容値 (日本産業衛生学会)

CAS番号	物質名	物質	生物学的許容値	試料	試料採取時期
1330-20-7	キシレン; Xylene	総メチル馬尿酸 (o-, m-, p- 三異性体の総和)	800 mg/l	尿	週の後半の作業終了時
108-88-3	トルエン; Toluene	トルエン	0.06 mg/l	尿	週の後半の作業終了前2時間以内

極限值に関する追加説明

情報は何もない。

曝露防止



SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 6 の 12

適切な工学的制御

- 包装していない製品を取り扱う際は、できる限り局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。
- 使用の際、爆発性の/発火しやすい蒸気-空気-混合物発生可能性がある。
- 防爆型の電気機器を使用すること。
- 火花を発生させない工具を使用すること。

保護・衛生対策

- 作業時には、飲食をしてはならない。
- ガス/煙/蒸気/エアロソルを吸い込まないこと。
- 皮膚に接触した場合、汚れて濡れた衣服を直ちに脱いで、多量の水とせっけんで洗い流すこと。
- 適切な保護衣/保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！

眼/顔面用の保護具

- 保護メガネ/顔面保護具を着用すること。

手の保護具

- 化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。EN ISO 374
- 化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。
- 手袋の材質の厚さ: $\geq 0,7\text{mm}$
- 適切な手袋の種類 NBR (ニトリルゴム)
- 破過時間: $>480\text{ min}$
- 前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

- 使用した作業服は、作業場所の外で着用するべきではない。
- 作業服は分けて保管すること。
- 靴および作業着は、帯電防止加工のものを着用すること。

呼吸器の保護

- 技術的な吸引または換気対策が、不可能もしくは不十分ならば、呼吸保護具を着用しなければならない。フィルターのついた濾過装置（全面マスク、または口当て）：a

環境における露出管理

- 下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。
- その製品の蒸気は空気よりも重いので、床の上、坑、下水道や地下室の中に、高濃度で溜まり得る。

9 物理的及び化学的性質**基礎物理および化学特性の情報**

物質の状態:	液体の
色:	無色
臭い:	溶剤
pH値:	確定されていない
状態の変化	
融点/融解範囲:	確定されていない

SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 7 の 12

沸点また初留沸点及び沸騰範囲: 136 °C

昇華点: 確定されていない

軟化点: 確定されていない

流動点: 確定されていない

確定されていない:

引火点: 15 °C

可燃性の継続: データなし

引火性

固体/液体の: 確定されていない

ガス: 確定されていない

爆発特性

しない 爆発の危険がある に従って EU A.14

爆発下限: 0,7 体積%

爆発上限: 8,1 体積%

発火点: 430 °C

自然発火温度

固体: 確定されていない

ガス: 確定されていない

分解温度: 確定されていない

酸化特性

情報は伺もない。

蒸気圧: 10 hPa

(で 20 °C)

蒸気圧: 47 hPa

(で 50 °C)

密度 (で 20 °C): 1,01 g/cm³

仮比重: 確定されていない

水溶性: 確定されていない

溶媒に対する溶解性

確定されていない

n-オクタノール/水分分配係数: 確定されていない

絶対粘度: 確定されていない

動粘度: 確定されていない

流出時間: 確定されていない

相対蒸気密度: 確定されていない

蒸発速度: 確定されていない

溶剤分離試験: 確定されていない

溶剤の成分: 70,25 %

SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 8 の 12

その他の情報

固形分濃度: 0,99 %

情報は何もない。

10 安定性及び反応性反応性

情報は何もない。

化学的安定性

この物質は、推奨される保存条件、使用条件、温度条件の下では化学的に安定である。

危険有害反応性の可能性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

避けるべき条件

情報は何もない。

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

情報は何もない。

詳しい情報

情報は何もない。

11 有害性情報毒性情報急性毒性

吸入すると有害。

ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (皮膚の) 2820,5 mg/kg; 急性毒性の推定 (吸い込んで 蒸気) 23,57 mg/l; 急性毒性の推定
(吸い込んで 塵/ミスト) 2,941 mg/l

安全データシート

EU規定No. 1907/2006に拠る



SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 9 の 12

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
1330-20-7	xylene				
	皮膚の	急性毒性の推定 1100 mg/kg			
	吸い込んで 蒸気	急性毒性の推定 11 mg/l			
	吸い込んで 塵/ミスト	急性毒性の推定 1,5 mg/l			
100-41-4	ethylbenzene				
	経口の	LD50(50%致死量) 3500 mg/kg	ネズミ	GESTIS	
	皮膚の	LD50(50%致死量) 15400 mg/kg	イエウサギ	GESTIS	
	吸い込んで (4 h) 蒸気	LC50(50%致死濃度) 17,2 mg/l	ネズミ		
	吸い込んで 塵/ミスト	急性毒性の推定 1,5 mg/l			
14324-55-1	zinc bis(diethylthiocarbamate)				
	経口の	急性毒性の推定 500 mg/kg			
108-88-3	toluene				
	皮膚の	LD50(50%致死量) 12200 mg/kg	イエウサギ	GESTIS	
	吸い込んで (4 h) 蒸気	LC50(50%致死濃度) 49 mg/l	ネズミ	GESTIS	

刺激性及び腐食性

皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

感作性影響

zinc bis(diethylthiocarbamate) を含む。アレルギー反応を起こすことがある。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

安全データシート

EU規定No. 1907/2006に拠る



SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 10 の 12

特定標的臓器毒性（反復暴露）

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。(ethylbenzene)

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

動物実験における具体的な結果

情報は何もない。

テストに関するその他のインフォメーション

情報は何もない。

実務での験

情報は何もない。

詳しい情報

情報は何もない。

12 環境影響情報

毒性

CAS番号	化学名					
	水生有毒	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典	方法
100-41-4	ethylbenzene					
	藻類毒性	ErC50 3,6 mg/l	96 h		GESTIS	
108-88-3	toluene					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃 度) 13 mg/l	96 h	Carassius auratus	IUCLID	
	藻類毒性	ErC50 12,5 mg/l	72 h		GESTIS	

残留性と分解性

情報は何もない。

生物蓄積性

情報は何もない。

n-オクタノール／水分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
100-41-4	ethylbenzene	3,15
108-88-3	toluene	2,73

土壌中の移動度

情報は何もない。

その他の有害な影響

情報は何もない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

安全データシート

EU規定No. 1907/2006に拠る



SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 11 の 12

廃棄の勧告

廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号:	UN 1993
正式の国連輸送名:	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (Ethylbenzene, Xylene)
輸送における危険有害性クラス:	3
包装等級 (P G) :	III
危険物ラベル:	3
	
特別な設備:	223, 274, 955
量制限:	5 L
微量:	E1
EmS:	F-E, S-E

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号:	UN 1993
正式の国連輸送名:	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (Ethylbenzene, Xylene)
輸送における危険有害性クラス:	3
包装等級 (P G) :	III
危険物ラベル:	3
	
特別な設備:	A3
量制限-乗客:	10 L
Passenger LQ:	Y344
微量:	E1
IATA梱包方指示-乗客:	355
IATA最大数量-乗客:	60 L
IATA梱包指示 (貨物機) :	366
IATA最大数量 (貨物機) :	220 L

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

IBCコードによるばら積み輸送を行ってはならない。

安全データシート

EU規定No. 1907/2006に拠る



SL450

加工された日付: 14.09.2022

ページ 12 の 12

15 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内規定情報

従業制限: 若年層への従業制限に注意する。
妊婦及び授乳中の母親の従業制限に注意する。

水と与える有害性等級（ドイツ）: 2 - 水を汚染する

16 その他の情報

変更

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる: 11.

GHSによる混合物の等級分類および適用した評価法

分類	分類方法
Flam. Liq. 2; H225	試験データを基にした
Acute Tox. 4; H332	算出方法
Skin Irrit. 2; H315	算出方法
STOT RE 2; H373	算出方法
Aquatic Chronic 3; H412	算出方法

HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H225 引火性の高い液体及び蒸気。
H226 引火性液体及び蒸気。
H302 飲み込むと有害。
H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
H312 皮膚に接触すると有害。
H315 皮膚刺激。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H319 強い眼刺激。
H332 吸入すると有害。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H336 眠気又はめまいのおそれ。
H361d 胎児への悪影響の疑い。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
H400 水生生物に非常に強い毒性。
H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。
EUH208 zinc bis(diethyldithiocarbamate) を含む。 アレルギー反応を起こすことがある。

(危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました。)